

杉原愛子 SUGIHARA, Aiko

1999年(平成11年)9月19日生まれ(16歳)。大阪府出身。身長142cm。体操開始年齢4歳。

現所属:梅花高校1年生

得意種目「ゆか」。コーチ:杉原 勝

初めての国際大会:2013年イタリア国際

ナショナル入り年:2013年=ナショナルNo. 217。

両親が体操経験者であり、姉が体操を楽しそうにしていたことから始める。小学1年生の時に初めて成功した「け上がり」の喜びをはじめとして競技の世界に足を踏み入れ、その後の厳しい練習も、できなかった技の成功、新しい技の体得、競技会での好成績が糧となり、力をつける。中学2年の時、両膝痛に悩まされたが、所属するクラブのメンバーの励ましに支えられ、2014年ジュニアチャンピオンに。そしてシニアデビューとなる2015年NHK杯では個人総合タイトルを獲得し、迎えた初の国際大会となるアジア選手権で強豪中国を破って団体のタイトルと共に個人総合のタイトルを獲得し、大きな自信と共に初の世界選手権に挑む。

【国内大会】

- ◆09 全日本ジュニア:Bクラス1位◆10 全日本ジュニア:Aクラス9位◆10 全国ブロック選抜 U12:個人2位
- ◆11 全日本ジュニア:Aクラス7位◆12 全日本ジュニア:個人28位◆12 全国中学:個人6位◆13 全日本個人:8位
- ◆13NHK杯:個人11位◆13 全日本種目別:出場◆13 全日本ジュニア:個人9位◆13 全日本団体:団体6位
- ◆14 全日本個人:16位◆14NHK杯:個人12位◆14 全日本ジュニア:個人1位◆14 全国中学:個人1位
- ◆15 全日本個人:3位◆15NHK杯:1位◆15 全日本種目別:平均台3位、ゆか2位

【国際大会】

- ◆13 イタリア国際<ジュニア>:団体2位、個人13位、跳馬3位◆13 国際ジュニア:跳馬8位、ゆか6位
- ◆14 アジアジュニア選手権:団体1位、個人2位、段違い平行棒3位、ゆか5位
- ◆15 アジア選手権:団体1位、個人1位、段違い平行棒2位、ゆか2位

笹田 夏実 SASADA, Natsumi

1995年(平成7年)8月31日生まれ(20歳)。東京都出身。身長152cm。

現所属:日本体育大学2年

得意種目「ゆか」。コーチ:近藤典子、瀬尾京子。趣味:習字。

初めての国際大会:2009年オーストラリアンユースオリンピック

ナショナル入り年:2007年=ナショナルNo. 200。

両親が体操をやっていたこともあり、母の勤める体操クラブで6歳(小学校1年生)から本格的なトレーニングを始める。母親(旧姓:加納弥生)は、幻の1980年モスクワ五輪代表(78、79、81、83年世界選手権代表・79~82年NHK杯優勝・78、80、81年全日本優勝)。2008年、北京五輪代表不在の中、中学1年生ながら全日本ジュニアタイトルを獲得して注目を集める。2010年ユースオリンピックの日本代表として出場したが、あと一步のところでメダルを逃し涙した。ロンドンオリンピックはけがの影響から、一步及ばず補欠選手となった。その後、翌年の再起を望み、骨折していた右手首を手術。地道なりハビリと基礎練習を続け、2013年に初めて全日本個人総合タイトルを獲得し、世界選手権初代表に。しかし、世界選手権個人総合決勝ではミスを重ねて23位となり悔しい思いをする。大学生となり、仲間との練習で、難度よりもミスをしない練習にシフトし、2014年全日本とNHK杯の2冠を獲得し、2014年世界選手権団体決勝進出に貢献。2015年はユニバーシアード、世界選手権の代表として活躍が期待される。

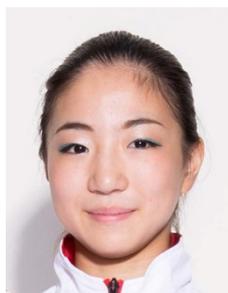
【国内大会】

- ◆05 全日本ジュニア:Bクラス 13位 ◆06 全日本ジュニア:Aクラス 3位 ◆07 全日本ジュニア:Aクラス 4位
- ◆07 全国ブロック選抜 U12:3位 ◆08 全日本ジュニア:1位 ◆08 全国中学:4位 ◆09 全日本個人:11位
- ◆09 NHK杯:7位 ◆09 全国中学:7位 ◆09 全日本ジュニア:7位
- ◆09 全日本種目別:跳馬 3位・段違い 8位・ゆか 4位 ◆10 全日本個人:2位 ◆10 NHK杯:5位
- ◆10 全日本種目別:跳馬 6位・段違い 2位・平均台 5位・ゆか 2位 ◆11 インターハイ:個人 2位
- ◆11 全日本ジュニア:個人 3位 ◆11 全日本種目別:段違い 1位・平均台 1位 ◆12 高校選抜:14位
- ◆12 全日本個人:2位 ◆12 NHK杯:6位 ◆13 全日本個人:1位 ◆13 NHK杯:2位
- ◆13 全日本種目別:段違い 1位、平均台 2位、ゆか 2位 ◆13 インターハイ:7位 ◆13 全日本ジュニア:個人 2位
- ◆14 全日本個人:1位 ◆14 NHK杯:個人 1位 ◆14 全日本種目別:ゆか 8位 ◆14 全日本学生:2位
- ◆14 全日本団体:1位 ◆15 全日本個人:4位 ◆15 NHK杯:2位 ◆15 全日本種目別:ゆか 8位

【国際大会】

- ◆09 オーストラリアンユースオリンピック:個人 2位・跳馬 5位・段違い 1位・平均台 4位・ゆか 5位
- ◆09 国際ジュニア:個人 2位・跳馬 7位・段違い 2位・平均台 2位
- ◆10 アジアジュニア:団体1位、個人4位、跳馬4位、平均台6位
- ◆10 イタリア国際:ジュニア団体3位、個人 24位 ◆10 ユースオリンピック:個人 4位、跳馬 4位
- ◆11 コト布斯国際:段違い 8位・平均台 4位 ◆13 イタリア国際:団体 3位、個人 12位、平均台 4位、ゆか 4位
- ◆13 世界選手権:個人 23位 ◆13 豊田国際:平均台 1位、ゆか 3位 ◆14 イタリア国際:団体 3位、個人(10)位、平均台 4位 ◆14 世界選手権:団体 8位、個人 20位 ◆14 豊田国際:ゆか 2位 ◆15 アメリカンカップ:個人 8位
- ◆15 ユニバーシアード:団体 2位、個人 3位、平均台 8位、ゆか 5位 ◆15 アジア選手権:団体 1位

寺本明日香 TERAMOTO, Asuka



1995 年(平成 7 年)11 月 19 日生まれ(19 歳)。愛知県出身。身長 142cm。体操開始年齢 6 歳。

現所属:レジックスポーツ(中京大学 2 年)

得意種目「跳馬」。コーチ:坂本周次。趣味:手芸

初めての国際大会:2009 年香港国際

ナショナル入り年:2010 年=ナショナルNo. 204。

公園の鉄棒で遊ぶことが好きだったことから両親に体操を習うことを懇願。最初は新体操教室を紹介されたが その違いを訴え、名門レジックスポーツへ入会し、体操を始める。段違い平行棒の後方車輪など初めて技ができた時の感激を胸に向上心を高めていった。2011 年世界選手権で初の日本代表入り。団体予選の跳馬では演技直前の練習において 出場予定でポイントゲッターの選手が負傷退場。オリンピック団体出場権獲得のためには得点を積み重ねるはずの種目で危機が訪れ、急きよ、出場し、見事な演技で日本の窮地を救った。2012 年、初出場となるオリンピックでも若さあふれる元気な演技で活躍し、個人総合でも日本人最高位となる 11 位になった。その年の 10 月、跳馬の助走で転倒し、左手を骨折。しかし、驚異的な回復力を見せ、手に負担をかけない演技構成で年内の平均台の演技を披露した。2013 年 4 月に開催されたワールドカップ東京大会では日本人女子として初めて優勝する快挙を達成。2013 年世界選手権でも個人総合 9 位に入る健闘を見せる。その後、足首の負傷を乗り越えて迎えた 2014 年世界選手権では女子チーム団体決勝進出に貢献するが、団体決勝と個人総合決勝の平均台で落下する大きなミスを出して涙した。しかし日本チームとして唯一、決勝進出を果たした種目別平均台では会心の演技を見せて 4 位入賞を果たした。今シーズンスタートの全日本では優勝し、初めてのユニバーシアード、そしてオリンピック予選となる 4 年に一度の世界選手権代表として日本チームを引っ張る。

過去の主な競技成績

【国内大会】

- ◆05 全日本ジュニアBクラス個人 17 位 ◆06 全日本ジュニア A クラス個人 14 位
- ◆07 全日本ジュニア A クラス個人 1 位 ◆07 全国ブロック選抜個人 1 位 ◆08 全日本ジュニア個人 18 位
- ◆08 全国中学:個人 9 位 ◆09 全日本個人 19 位 ◆09NHK杯:個人 12 位 ◆09 全国中学:個人 5 位
- ◆09 全日本ジュニア:個人 14 位 ◆09 全日本種目別:跳馬 8 位 ◆10 全日本個人:9 位 ◆10NHK杯:個人 9 位
- ◆10 全日本ジュニア:個人 5 位 ◆10 全国中学:個人 2 位 ◆10 全日本種目別:跳馬 7 位、段違い 7 位
- ◆11 全日本個人:5 位 ◆11NHK杯:4 位 ◆11 インターハイ:1 位 ◆11 全日本ジュニア:個人 1 位
- ◆11 全日本種目別:段違い 3 位 ◆12 全日本個人:2 位 ◆12NHK杯:5 位 ◆12 全日本ジュニア:個人 1 位
- ◆12 全日本団体:出場 ◆13 全日本個人:4 位 ◆13NHK杯:1 位
- ◆13 全日本種目別:跳馬 2 位、段違い 8 位、平均台 2 位、ゆか 6 位 ◆13 インターハイ:1 位
- ◆13 全日本ジュニア:個人 1 位 ◆13 全日本団体:4 位 ◆14 全日本個人:2 位 ◆14NHK杯:個人 2 位
- ◆14 全日本種目別:跳馬 3 位、段違い 1 位、平均台 5 位 ◆14 全日本学生:1 位 ◆15 全日本個人:1 位
- ◆15NHK杯:3 位 ◆15 全日本種目別:段違い 1 位、平均台 6 位、ゆか 5 位 ◆15 全日本学生:1 位

【国際大会】

- ◆09 香港国際：個人 1 位・段違い平行棒 1 位・平均台 3 位◆10WOGAクラシックジュニア個人 3 位
- ◆10 アジアジュニア：団体 1 位、段違い 2 位、平均台 2 位◆10 イタリア国際：ジュニア団体 3 位、個人 8 位
- ◆11 カナダ国際：個人 3 位、段違い 9 位、平均台 6 位、ゆか 3 位◆11 JAPAN CUP：団体 2 位
- ◆11 世界選手権：団体 7 位、段違い 5 位◆11 豊田国際：段違い 1 位、平均台 1 位
- ◆12 オリンピック：団体 8 位、個人 11 位◆12 豊田国際：オープン出場◆13W 杯アメリカ大会：個人 7 位
- ◆13W 杯東京大会：個人 1 位◆13 世界選手権：個人 9 位◆13W 杯イギリス大会：個人 4 位
- ◆14W 杯東京大会：個人 5 位◆13 世界選手権：団体 8 位、個人 18 位、平均台 4 位◆14 豊田国際：平均台 1 位
- ◆15 ユニバーシアード：団体 2 位、個人 2 位、段違い平行棒 2 位、ゆか 4 位
- ◆15 アジア選手権：団体 1 位、個人 3 位、平均台 2 位

湯元さくら YUMOTO, Sakura

1997年(平成9年)3月8日生まれ(18歳)。愛知県出身。身長151cm。体操開始年齢5歳。

現所属:ならわ体操クラブ(中京大学1年生)

得意種目「平均台」。コーチ:高橋由香。

初めての国際大会:2011年国際ジュニア

ナショナル入り年:2013年=ナショナルNo. 214。

鉄棒でクルクル回ることが大好きで、テレビの体操競技を見たのをきっかけに、自宅近くの体操クラブで体操を始める。妹、弟も体操選手で、妹もジュニア強化選手としてその成長にお互い刺激し合っている。2004年アテネオリンピックでは男子団体に金メダル獲得のシーンに感動し、人を楽しませたり、感動させられる演技を求めて練習に取り組み、高校1年でNHK杯出場を果たす。2013年11月、かねてから気になっていた右肩の痛みが悪化し、手術を受ける決断をし、3ヶ月間、体操の練習から離れるリハビリ生活を送る。家族、コーチ、ドクターの支えもあり、驚異的な回復により、リハビリ明けわずかな期間で競技会に出場し、アジア大会の日本代表を経て、2015年、安定した平均台と魅力的なゆかの振り付けを武器に、初の世界選手権日本代表となった。

【国内大会】

- ◆07 全日本ジュニア B クラス:5 位 ◆08 全日本ジュニア A クラス:12 位 ◆08 全国ブロック選抜:7 位
- ◆09 全日本ジュニア:37 位 ◆09 全国中学:25 位 ◆10 全日本個人:出場 ◆10 全日本ジュニア:45 位
- ◆10 全国中学:8 位 ◆11 全日本ジュニア:17 位 ◆11 全国中学:2 位 ◆12 全日本個人:23 位
- ◆12 NHK杯:21 位 ◆12 インターハイ:8 位 ◆12 全日本ジュニア:11 位 ◆13 高校選抜:7 位 ◆13 全日本個人:15 位
- ◆13 NHK杯:8 位 ◆13 全日本種目別:跳馬 3 位、平均台 4 位 ◆13 インターハイ:6 位 ◆13 全日本ジュニア:11 位
- ◆14 全日本個人:12 位 ◆14 NHK杯:13 位 ◆14 全日本種目別:跳馬 7 位、平均台 8 位 ◆14 全日本ジュニア:2 位
- ◆15 全日本個人:6 位 ◆15 NHK杯:4 位 ◆15 全日本種目別:平均台 4 位 ◆15 全日本学生:6 位

【国際大会】

- ◆11 国際ジュニア:6 位、跳馬 7 位、段違い 5 位、ゆか 6 位
- ◆12 環太平洋選手権(ジュニア):団体 5 位、個人 3 位、跳馬 8 位、段違い 3 位、平均台 4 位
- ◆13 東アジア:団体 2 位、跳馬 5 位、ゆか 2 位 ◆14 アジア大会:団体 3 位 ◆14 豊田国際:オープン出場
- ◆15 ユニバーシアード:団体 2 位 ◆15 アジア選手権:団体 1 位、平均台 4 位

内山由綺 UCHIYAMA, Yuki

1998年(平成10年)1月13日生まれ(17歳)。東京都出身。身長158cm。

現所属:スマイル体操クラブ(帝京高校3年)

得意種目「段違い平行棒」。コーチ:内山玲子。趣味:野菜作り。

初めての国際大会:2011年国際ジュニア

ナショナル入り年:2012年=ナショナルNo. 210。

最初は水泳を主としていたが、母親が元体操選手で、指導者であったこと、そして姉が体操をしていたこともあり、体操を始める。ただし、練習拠点が固定しているわけではなく、いろいろな練習環境を利用させてもらいながら競技の世界へと進む。小学6年生の時、コーチである母親から大会で優勝しないと指導をやめると言われて奮起。見事全日本ジュニアAクラスで優勝し、ジュニア強化選手になったのを機に、味の素NTCで本格的に練習することになった。その後、順調に競技力を向上させて2012年NHK杯3位、2013年NHK杯初日の順位では女子の第一人者である寺本明日香選手と同点ながら首位となって注目される。シニア年齢(16歳)となった全日本選手権では、その10日前の練習で肉離れと左膝を負傷し大会を棄権。代表入りを目指し、全日本種目別選手権の段違い平行棒とゆかに強行出場したが、一歩及ばずそれを逃した。満を持して迎えた2015年代表選考争いは、NHK杯でミスを出して後退したが、全日本で貯金を生かして世界選手権初の代表入りを果たした。

【国内大会】

- ◆07全日本ジュニアBクラス:13位◆08全日本ジュニアAクラス:14位◆08全国ブロック選抜:15位
- ◆09全日本ジュニアAクラス:1位◆10全日本ジュニア:20位◆10全国中学:14位◆11全日本個人:10位
- ◆11NHK杯:11位◆11全日本ジュニア:2位◆11全国中学:1位◆11全日本種目別:段違い平行棒6位、ゆか3位
- ◆12全日本個人:5位◆12NHK杯:3位◆12全日本ジュニア:8位◆12全国中学:1位◆12全日本種目別:出場
- ◆13全日本個人:5位◆13NHK杯:7位◆13全日本種目別:段違い平行棒2位、ゆか1位
- ◆13全日本ジュニア:24位◆14全日本種目別:段違い2位◆15全日本個人:2位◆15NHK杯:5位
- ◆15全日本種目別:平均台5位、ゆか2位

【国際大会】

- ◆11国際ジュニア:個人5位、跳馬5位、段違い平行棒4位、平均台5位、ゆか4位
- ◆12環太平洋選手権(ジュニア):団体5位、個人6位、跳馬5位、平均台5位、ゆか4位
- ◆13カナダ国際(ジュニア):団体3位、個人3位、段違い平行棒1位、ゆか3位
- ◆13イタリア国際:団体2位、個人6位、段違い平行棒4位
- ◆14イタリア国際:団体3位、個人(11位)、段違い平行棒8位、平均台7位
- ◆15アジア選手権:団体1位、段違い平行棒5位

宮川 紗江 MIYAKAWA, Sae

1999 年(平成 11 年)9 月 10 日生まれ(16 歳)。東京都出身。身長 145cm。体操開始年齢 2 歳。

現所属:セイント体操クラブ(西武台高校 1 年生)

得意種目「ゆか・跳馬」。コーチ:速見佑斗。

初めての国際大会:2013 年カナダ国際

ナショナル入り年:2014 年=ナショナルNo. 219。

普段からとても活発に動き回る子供だったことから何かスポーツをやらせようと思っていた母親に勧められて、近所のスポーツクラブで体操を始める。その後、クラブを移り、ラズモフスキーコーチの基礎指導を受ける。コーチの退社を機に現クラブに移り、2011 年全日本ジュニア選手権 A クラスで全国大会デビュー。翌 2012 年では全日本種目別跳馬で 3 位に入るまでに成長した。2013 年全日本ジュニアでは個人総合 8 位となり、その年の国際ジュニアに日本代表として出場。優勝したアメリカの KEY 選手の完璧で自信のある演技を目の当たりにしてさらに努力することを誓う。2014 年ユースオリンピックでは、ミスも目立ったが跳馬で銅メダルを獲得。シニアデビューとなる 2015 年、得意のゆかと跳馬でさらなる成長を見せて世界選手権初代表となった。とりわけ、跳馬での前転とび前方伸身宙返り 1 回半ひねり、ゆかでの後方伸身 2 回宙返り 1 回ひねり、前方宙返り～前方かかえ込み 2 回宙返り、後方かかえ込み 2 回宙返り 2 回ひねりと、すでに難しさ、できれば共に世界トップクラスの実力を持つ。

【国内大会】

- ◆11 全日本ジュニア A クラス:個人 12 位◆12 全日本ジュニア:個人 40 位◆12 全日本種目別:跳馬 3 位
- ◆13 全日本ジュニア:個人 8 位◆14 全日本個人:10 位◆14NHK 杯:7 位◆14 全日本種目別:跳馬 1 位、ゆか 2 位
- ◆15 全日本個人:7 位◆15NHK 杯:6 位◆15 全日本種目別:跳馬 1 位、ゆか 5 位◆15 全日本ジュニア:個人 11 位

【国際大会】

- ◆13 カナダ国際:団体 3 位、個人 17 位◆13 国際ジュニア:跳馬 5 位、ゆか 3 位
- ◆14 イタリア国際(ジュニア):団体 4 位、個人(7)位、跳馬 7 位、平均台 7 位
- ◆14 アジアジュニア選手権:団体 1 位、個人 3 位、跳馬 1 位、ゆか 1 位
- ◆14 ユースオリンピック:個人 5 位、跳馬 3 位、段違い平行棒 5 位
- ◆15 アジア選手権:団体 1 位、跳馬 2 位、ゆか 3 位

村上茉愛 MURAKAMI, Mai

1996年(平成8年)8月5日生まれ(19歳)。神奈川県出身。身長147cm。体操開始年齢2歳。

現所属:日本体育大学1年生

得意種目「ゆか」。コーチ:近藤典子、瀬尾京子。

初めての国際大会:2009年国際ジュニア

ナショナル入り年:2010年=ナショナルNo. 205。

両親が体操選手ということもあり、兄に続き、2歳から体操を始める。子供のころから周りと違うことをすることが好きで、できない技がたくさん存在する体操競技は、好奇心旺盛の彼女にぴたりとはまり、夢中になっていく。そして、次々と驚異的な技をマスターし、12歳ですでに後方かかえ込み2回宙返り2回ひねり(シリバス:現在H難度)を演技に構成していた。2009年全日本種目別では、後方伸身2回宙とシリバスを成功させて関係者を驚かせた。2010年にナショナル入りし、シニアデビューとなる2012年ロンドンオリンピックでの活躍が期待されたが、2011年に左ひじを負傷して戦線離脱。ロンドンオリンピックはテレビでの観戦となった。その後、地道なりハビリとトレーニングが実を結び、2013年では国内3本の指に入るようになり、念願だった日本代表の切符を手にし、2013年世界選手権では種目別ゆか決勝で4位に入る健闘を見せた。2014年世界選手権では、けがと向き合いながら団体決勝進出に貢献。さらなる高みを目指す。

【国内大会】

- ◆05 全日本ジュニアBクラス:個人 24 位 ◆06 全日本ジュニアBクラス:個人 5 位
- ◆07 全日本ジュニア A クラス:個人 20 位 ◆08 全日本ジュニア A クラス:個人 1 位
- ◆09 全日本ジュニア:個人 4 位、ゆか 1 位 ◆09 全国中学:個人 1 位 ◆09 全日本種目別:ゆか 3 位
- ◆10 全日本:個人 10 位 ◆10NHK杯:個人 10 位 ◆10 全日本ジュニア:個人 3 位 ◆10 全国中学:個人 1 位
- ◆10 全日本種目別:ゆか 1 位 ◆12 全日本個人:11 位 ◆12NHK杯:個人 6 位 ◆12 インターハイ:個人 4 位
- ◆12 全日本ジュニア:個人 6 位、ゆか 1 位 ◆12 全日本種目別:段違い 6 位、ゆか 1 位 ◆13 全日本個人:3 位
- ◆13NHK杯:個人 3 位 ◆13 全日本種目別:跳馬 1 位、ゆか 4 位 ◆13 インターハイ:2 位
- ◆13 全日本ジュニア:個人 5 位 ◆14 高校選抜:1 位 ◆14 全日本個人:6 位 ◆14NHK杯:個人 4 位
- ◆14 全日本種目別:跳馬 2 位、ゆか 1 位 ◆14 インターハイ:2 位 ◆14 全日本ジュニア:個人 8 位
- ◆15 全日本個人:21 位 ◆15NHK杯:8 位 ◆15 全日本種目別:跳馬 3 位、ゆか 1 位 ◆15 全日本学生:個人 2 位

【国際大会】

- ◆09 国際ジュニア:ゆか 2 位 ◆10 イタリア国際:団体 3 位、個人 11 位
- ◆10 アジアジュニア選手権:団体 1 位、ゆか 3 位 ◆12 豊田国際:跳馬 2 位、ゆか 2 位
- ◆13 イタリア国際:団体 3 位、個人 22 位 ◆13 世界選手権:ゆか 4 位 ◆13 豊田国際:跳馬 2 位
- ◆14 世界選手権:団体 8 位 ◆14 メモリアルガンダー:出場 ◆14 スイスカップ:チーム 5 位
- ◆14 豊田国際:跳馬 1 位、ゆか 1 位